

東南村山から際立つおいしさを！

おいしい米づくり情報

第6号 中干し 編

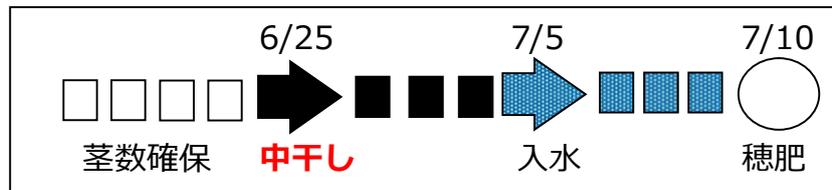
発行：令和3年6月23日

山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト村山地域本部
村山総合支庁農業技術普及課

(TEL:023-621-8295)

遅れずに**中干し**を実施しましょう！

中干しは目標茎数の80%を確保したら開始し、幼穂形成期（出穂30日前頃）までには終了します。中干し期間を10日間確保するには、6/25頃までに中干しを始めましょう



●中干し開始の目安

下表 中干し開始の目安(目標茎数(=穂数)の80%を達成する値)

植込株数	つや姫	雪若丸	はえぬき
坪70株植	16本/株	22本/株	18本/株
坪60株植	19本/株	26本/株	21本/株



写真：中干し中の圃場

- 基本的な中干しは、圃場に小ヒビが入る程度が目安です。

茎数が多い圃場・・・「やや強めの中干し」
 茎数が少なく葉色が褪めている場合
 ……「やや弱めの中干し」

※まだ茎数が不足している場合

6月中は水交換や日中の止水、夜間かんがいを徹底し、水深2～3cmの浅水管理で分げつを促進しましょう。

●作溝を実施しましょう！

土が「羊糞状」^{ようかん}の硬さになったら、深さ15cm程度の作溝を3～5メートル間隔で実施しましょう。

中干しの役割

- ① 無効分げつの抑制
…有効茎歩合の向上、登熟・収量性の向上
- ② 根の健全化
…倒伏軽減、登熟期に向けた根の活力維持
- ③ 受光態勢の良化
…登熟能力の向上、倒伏軽減、食味向上
- ④ 地耐力の向上
…土を締めて秋作業を容易にする

※基肥一発肥料を使用した場合、生育量を調整できる最後の機会です。

作溝の役割

- 圃場停滞水を速やかに排水し、「中干し」の効果を高めます。
- 出穂期以降の、湛水・間断かんがい・落水の速やかな切り替えが容易になります。

- 斑点米カメムシ類は、今年も発生が“やや多い”予想です。畦畔と圃場周辺の除草と水田内の雑草対策（ヒエ、ホタルイ）を徹底しましょう！
- 葉いもちが例年より早く確認されています。圃場を見回り、早期発見！発生初期に防除！